

【中級】 ④氷蓄熱・設計コース(オンライン方式との併用開催)

氷蓄熱式空調システム導入のメリットやユニット型・現場築造型の全体計画、運転管理、二次側の低温大温度差空調システムの設計留意点、並びに年間エネルギー消費量・成績係数の算出法を具体例により解説します。

受講
対象

蓄熱式空調システム(特に氷蓄熱システム)
の設計に取り組みたい方、
計画に参画したい方

受講者アンケートのコメント

- ♪現状取り巻く環境が体系的に説明され、
分かりやすかった。
- ♪「低温送風空調」を初めて耳にしたが、
分かりやすい説明があり理解できた。

2023年度から氷蓄熱・設計応用コースと統合致しました。

2022年度までに氷蓄熱・設計コースまたは氷蓄熱・設計応用コースを受講済みの方を対象に、特別価格で受講いただく事が可能です。詳細は下記表をご確認下さい。

【東京以外は隔年開催コースです】

開催日時	[東京]	2026年 10月 8日(木) 開場 8:30 講義時間 9:10～18:05
	[大阪]	2026年 11月 12日(木) 開場 8:30 講義時間 9:10～18:05
開催会場	[東京]	一般財団法人 ヒートポンプ・蓄熱センター 会議室 東京都中央区日本橋蛸殻町1-28-5 ヒューリック蛸殻町ビル6階 地下鉄半蔵門線 水天宮前駅より徒歩2分／地下鉄日比谷線・浅草線 人形町駅より徒歩7分
	[大阪]	CIVI研修センター新大阪東 大阪市東淀川区東中島1-19-4 LUCID SQUARE SHIN-OSAKA 7階 JR 新大阪駅東口より50m／地下鉄御堂筋線 新大阪駅より徒歩5分
定員	[東京]	会場参加：15名程度、オンライン参加：50名程度 *先着順
	[大阪]	会場参加：15名程度、オンライン参加：50名程度 *先着順
教材	氷蓄熱式空調システム中級編テキスト(氷蓄熱ユニット編)、氷蓄熱式空調システムマニュアル(計画・設計編、低温送風空調システム編、現場築造型設計編)、設計例(事務所ビル(新設)の氷蓄熱システム、事務所ビル(リニューアル)の氷蓄熱システム) 他 *上記マニュアルは事前メールにて送付致します。講義は主に配布資料を使用します。	
参加費	賛助会員16,000円 一般24,000円 学生1,000円 (消費税込) ※令和4年度までに氷蓄熱・設計コースまたは氷蓄熱・設計応用コースを受講済みの方 [特別価格] 賛助会員5,000円、一般7,500円 (消費税込) <u>オンライン参加の学生のみ無料</u>	
締切日	[東京]会場:2026年 10月1日(木) オンライン:2026年 9月24日(木) [大阪]会場:2026年 10月29日(木) オンライン:2026年10月29日(木) ※銀行振込の締切日も同日です。また締切日を過ぎても空きがあれば、お受け致しますので事務局にお問合せ下さい。	

■講義内容（プログラム）：

時 間	内 容	講 師
9:00～ 9:10(10分)	主催者挨拶	
9:10～10:10(60分)	氷蓄熱式空調システム概論	愛知工業大学 工学部 建築学科 教授 河路 友也
10:10～10:20(10分)	休 憩	
10:20～11:20(60分)	氷蓄熱式空調システム[ユニット型]の計画・設計 年間エネルギー消費量・成績係数の算出法	(株)日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ 部長 三由 賢
11:20～11:25(5分)	休 憩	
11:25～12:05(40分)	(前講義内容の続きとなります)	同上
12:05～13:05(60分)	昼 休 み	
13:05～14:15(70分)	氷蓄熱式空調システム[現場築造型]の計画・設計	(株)蒼設備設計 設備設計部 主任 笠原 正行
14:15～14:20(5分)	休 憩	
14:20～15:30(70分)	(前講義内容の続きとなります)	同上
15:30～15:40(10分)	休 憩	
15:40～16:50(70分)	低温送風空調システムの計画・設計	(株)蒼設備設計 設備設計部 次長 松本 義明
16:50～16:55(5分)	休 憩	
16:55～18:05(70分)	(前講義内容の続きとなります)	同上

・講師・講義内容・教材は一部予定を含みます。教材は常に更新しておりますので適宜変更する可能性があります。